

電子号外は岩手日報ホームページ(<https://www.iwate-np.co.jp/>)でもご覧になれます。



2年ぶり5度目のセンバツ出場が決まった盛岡大付

第91回選抜高校野球大会(3月23日から12日間・甲子園)の選考委員会は25日、大阪市内で開かれ、昨秋の東北大会で準優勝した盛岡大付が選出された。同校は2年ぶり5度目、県勢としては初の4年連続のセンバツ出場となる。

一般選考29校(北海道地区の神宮大会枠1を含む)と21世紀枠3校の計32校が選ばれた。東北地区からは東北大会優勝の八戸学院光星(青森)と準優勝の盛岡大付が一般枠で選出された。

盛岡大付は昨秋の県大会決勝で花巻東を延長十三回3-2で下して優勝。東北大会は初戦の2回戦で山形城北、準々決勝は酒田南(山形)に勝利した。準決勝は古川(宮

城)に六回コールド10-0で快勝。決勝は八戸学院光星に3-5で競り負けた。

盛岡大付のセンバツ通算成績は3勝4敗。2013年は春夏通算10度目の甲子園で初勝利を挙げた。17年は春夏通じて初の8強入りを果たした。

センバツの組み合わせは3月15日に決まる。

センバツ2年ぶり5度目

盛岡大付甲子園へ